

かなめ流通グループ会員

みなさまの一番身近な相談相手となって経営は勿論、
機械、店舗、営業のすべての面でお役に立つことをお約束致します。

日
コ
連

「防災の日」に防災ランドリー見学会

地域の支援拠点としての存在感も

地震や台風のほか、ここ日本コインランドリー連のところ各地で記録的な大雨が記録されるなど自然災害が続いているが、大規模災害時に災害キットの貸し出しや避難者への機器の開放など、地域の支援拠点として店舗周辺の自治体等と災害協定を締結するコインランドリーが増加。昨今のコインは、洗濯する場としてだけでなく、社会インフラとしての存在感も増しているようだ。

そんな中、9月1日の「防災の日」に合わせ、一般社団法人



非常用備蓄品ボックス



▲カフェ等もある大型店のOKU LAB代々木上原店



トレラータイプの代官山店の店内



谷区で運営する「バルコランドリープレイス」。

代々木上原店（渋谷区上原）は、カフェにクリーニング（取次）、洗濯代行も行っている大型の防災対応型ランドリー。

防災対応の主な内容となるのが、もしもの時に滞在できる・もしもの時の備えがある「そなえるランドリー」。これは災害時、地域住民や帰宅困難者に一時的な避難スペースとして解放するほか、▽サバイバルフーズ（クラッカーとカレー約60食相当）、▽15年保存

水、▽災害用トイレ処理剤、▽高機能マスク、▽非常用給水袋に懐中電灯、長期保存電池等が入っている非常用備蓄品ボックスがあり、その場所を分かりやすく標示しているというもの。

一方、代官山店（渋谷区猿樂町）は、今年4月にオープンしたトレラータイプの移動可能型ランドリー。2台のトレラーが設置されている。



るの、なんとコインパーキングの一角（3台分のスペース）。

2台の設備は共通で、Mサイズの洗濯乾燥機が



トレラーはナンバー付きで移動可能。駐車料金は月に30万ほど！

2台に小型の洗濯乾燥機、スニーカーランドリーが各1台と非常にシンプル。家賃（駐車料金）が高く機械台数は少ない同店だが、料金設定は標準より若干高い程度。採算が合うのか気になり、売り上げを尋ねたところ



▲この日の朝、高速を使って長野からやってきた三共工業の災害対応型コインランドリーカー。意外に台数が揃っていると感じた



ろ、想像をかなり上回る。返答でビックリ！

ちなみに同店のオーナーは、当該パーキング代りとして設置し、災害発生時には被災地へ移動して被災者の衣類洗濯を支援する。で、一般的にトレラーハウス型と比べて小型（2・4×7m）のため高速道路の利用が可能。実際に、この日の朝、長野県を出発し、同所で機械を設置、その

日のうちに長野に帰り、今後は平時は県内のショッピングセンターで同社の直営ランドリーとして稼働するという（災害対応車両整備促進事業補助金の対象となっている）。なお、トレラータイプのランドリーは、いずれも熊本の被災地支援に向かう可能性もあったが、別掲の通り具体的な要請はなかったという。

日コ連や会員の活動事例報告

「防災の日」前日の8月31日には、日コ連が推進している防災対策や会員各社が行っている事例に関する活動報告会も実施された。

日コ連では、これまで能登地震で洗濯機・乾燥機を寄贈（2024年3月）。同年9月の能登豪雨では、土のう袋1000袋を寄付。さらに、内閣府防災担当が実施した「災害対応車両登録制度」のランドリーカーのスペック基準決定に協力するなどした（会員による規模を調査しており、

援要請・依頼があったら、翌日の見学先として「バルコランドリープレイス（Baluko Laundry Place）」（株OKU LAB）では、災害時に洗濯機器や店内空間・備蓄品を提供する「そなえるランドリー」を4店舗（今年3月現在）で展開していることを報告。さらに、「ブルースカイランドリー（Blue Sky Laundry）」（株ジーアイビー）では、①炊き出し支援、②電力供給、③一時避難・地域支援といった機能を備えた「災害対応型ランドリー」を全国に303店舗（今年8月現在）展開中で、全国63自治体・地域団体と災害協定を締結しているという。

▲広々とした代々木上原店の店内。見学時には複数の外国人客を見かけるなど、客層も一般的なランドリーとは少々ちがうのかも。ちなみに家賃は3ヶ条の二丁！

即応できる体制を作る、▽移動費、機器使用金額、営業補償等の費用を事前に決めておき、被災自治体から問い合わせが入った場合に即応できる準備をする、▽業界団体（県単位）との災害支援体制を構築する。などの課題を分科会等で協議するとしている。

このほか、会員が取り組んでいる具体例として、翌日の見学先となった「バルコランドリープレイス（Baluko Laundry Place）」（株OKU LAB）では、災害時に洗濯機器や店内空間・備蓄品を提供する「そなえるランドリー」を4店舗（今年3月現在）で展開していることを報告。さらに、「ブルースカイランドリー（Blue Sky Laundry）」（株ジーアイビー）では、①炊き出し支援、②電力供給、③一時避難・地域支援といった機能を備えた「災害対応型ランドリー」を全国に303店舗（今年8月現在）展開中で、全国63自治体・地域団体と災害協定を締結しているという。